



下松市民憲章

わたくしたち 下松市民は
英知と 友愛と 勇気をもって

きまりを守り	明るいまちをつくる
花と緑を愛し	美しいまちをつくる
スポーツに親しみ	健やかなまちをつくる
生産に励み	豊かなまちをつくる
若い力を育て	伸びゆくまちをつくる

本市は、豊かな自然や快適な環境を背景に、これまで製造業の事業拡大による設備投資や企業立地等による雇用の創出、持続可能な地域づくりやコンパクトなまちづくりに向けた社会インフラの整備等、地方創生への取組を着実に進めてきた結果、全国的な少子高齢化や人口減少等が進行する中、昨年、過去最多の人口を記録するなど、人口の微増傾向を維持してまいりました。

しかしながら、我が国を取り巻く社会経済環境はめまぐるしく変化しており、近年の自然災害、感染症等の危機管理への対応や技術革新に向けた事業展開、人口の地域間バランスの是正等、本市が抱える課題を克服するためには、「暮らしの安全・安心対策の充実・強化」や「産官民による魅力あるまちづくりの推進」による様々な政策実現が強く求められております。

このような状況の中、本市が抱える様々な課題を総合的に解決し、住みよいまちを将来につないでいくため、今後10年間のまちづくりの指針となる「下松市総合計画」を策定いたしました。

本計画では、「自立と個性の発揮」、「市民参加と協働の推進」、「『もの』と『心』の調和」、「柔軟性と先見性の向上」をまちづくりの基本的な考え方や姿勢として掲げ、本市に関わる全ての人や組織・事業者などが主体となり、「市民力」、「地域力」、「産業力」を結集した官民協働による「オール下松」の精神で知恵と力を出し合い、より良いまちにしていこうことを目指しております。

今後とも、将来都市像である「都市と自然のバランスのとれた住みよさ日本一の星ふるまち」の実現に向け、さらに住みよさを実感していただけるよう努めてまいりますので、一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

結びに、本計画の策定にあたり、多大なご尽力を賜りました下松市総合計画審議会の皆様をはじめ、ご意見、ご指導をいただきました関係各位に対しまして、心から厚くお礼申し上げます。

令和3年3月

下松市長 國井益雄

目次

第1編 序論

1	計画の位置づけと役割	3
2	計画の構成と期間	4
3	計画を取り巻く時代環境	5
4	下松市の現況	8
5	市民の意識	13
6	下松市の主要課題	18

第2編 基本構想

1	基本理念	23
2	将来目標	24
3	分野別構想	28

第3編 前期基本計画

前期基本計画の構成	39
1 健康福祉	43
● 1 健康づくりと保健・医療の充実	44
● 2 多様な福祉の充実	50
● 3 子育て環境の充実	60
2 生活環境	69
● 1 生活の安全性確保	70
● 2 衛生的な環境づくり	78
● 3 地域の環境保全	82
3 都市建設	87
● 1 計画的な土地利用	88
● 2 都市基盤の整備・管理	92
● 3 居住環境の整備	102
4 産業経済	113
● 1 農林水産業の振興	114
● 2 商工業の振興	120
● 3 創業支援と就労環境整備	124

5	教育文化	129
●1	学校教育の充実	130
●2	社会教育の充実	134
●3	文化振興と文化財保護	140
6	市民協働	145
●1	協働体制の確立	146
●2	にぎわい創出と魅力発信	152
●3	人権の尊重	164
7	行政管理	169
●1	効率的な行財政運営	170

資料編

参考資料

1	策定体制図	179
2	策定経緯	180
3	下松市総合計画審議会委員名簿	181
4	下松市総合計画審議会条例	182
5	下松市総合計画(案)について(諮問)	183
6	下松市総合計画(案)について(答申)	184
7	目標指標一覧	185
8	関連計画一覧	190
9	用語解説	192
10	参照図	199

注)本文中で「*」印を付した用語は、「用語解説」で意味等を解説しています。

